

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------|----|----------------|
| ○事業所名 | みんなのカッコウ | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年 2月 26日 | | ～ 2025年 3月 15日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 27 | (回答者数) 23 |
| ○従業者評価実施期間 | 2025年 2月21日 | | ～ 2025年 3月 7日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 8 | (回答者数) 8 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 3月 21日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|---|
| 1 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 一日のスケジュールの中で、「個別課題」「集団活動」の時間を設定している。 | 個別活動と集団活動の割合を、こどもの成長や適応状況に応じて調整したり、課題(対人関係・感情コントロールなど)がある場合は、個別支援から始め、徐々に集団活動へ移行していく。 |
| 2 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | 毎月の療育会議の中で、支援プログラムについて目標設定や振り返りを行っている。 | 「誰が、いつまでに、何をするのか」を具体的に決めることで、責任の所在を明確にする。 |
| 3 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 日々の記録入力をデジタル化し、個別支援計画の目標に沿った振り返りを行っている。 | 職員同士で事例をフィードバックし合う機会を設け、チーム全体のスキルアップを図る。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|---|
| 1 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 放課後等デイサービスと放課後児童クラブ・児童館が別の支援体系となっており、お互いの活動内容や役割を把握できていない。 | 地域で行われるイベントや祭り、ボランティア活動に積極的に参加し、こどもたちが地域社会とのつながりを持つ機会を提供する。 |
| 2 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 専門知識を持った職員や外部講師の準備や運営が必要なため、スケジュール調整や費用面で課題になる。 | 家族向けのプログラムや研修の開催を検討し、定期的な情報提供を行う。 |
| 3 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 事業所のスペースや交流の仕方についての課題と、環境の変化等に子ども達が落ち着いて対応できるか。 | 地域のイベントに参加する形で交流したり、少人数の見学会を開く等して子ども達や運営の負担を軽減する。 |